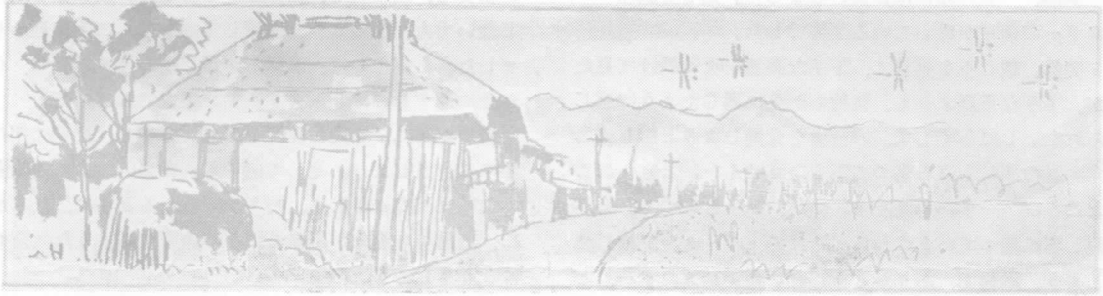


9月



会報

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

秋風

第165回例会

1962.9.11(火)晴

白麴社会員

工藤英捷氏絵

例会場 鶴岡市一日市町 ひ さ ご や (707番)

事務所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (1563番)

○出席報告

本日の出席数 $\frac{38}{44}$ 名
出席率 86.36%

欠席者 渡部君、金井(勝)君
大野君、板垣君、菅原君、岡崎君

前回の修正出席率 84.09%
修正出席数 3名
修正出席率 90.91%

メンバー クラブ
武田君 (酒田R.C.)
荘司君 (山形R.C.)
阿部君 (酒田P.C.)

○司会 佐藤会長

○ソング 我等の生業 リーダー 広瀬君

○ゲスト 中国スター ^{ツォン} 林冲君
渡部武彦君

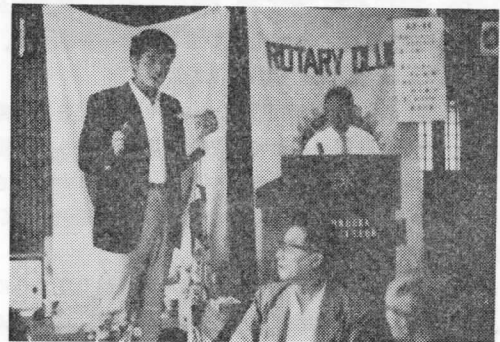
○連絡事項

新市長が決定され、此の度クラブ名誉会員にする事を満場一致で承認されました。今後は出来る限り例会に出席されて、ロータリーの認識を得られ、親睦をはかりたい。

前市長の死去に際して姉妹都市のクラールさんから御丁寧な弔詞を頂戴し、来る24日2度目の来鶴でその歓迎方法等に就いて、市当局と話し合いの上具体的に決定したい。

○新会員の拡大に関し、次の例会までに幹事まで推薦カードの御提出を願いたい。

○台湾生まれの映画俳優林冲君が、鶴岡出身の友人と休暇を利用して例会に出席された。林冲君が出演の香港の星8日~18日まで銀映に於いて上映されております。又冲さんのお父さんも台南のロータリーアンでもあり、当クラブでも会報を頂戴しております



○幹事報告

○会報到着 秋田、釜石、大曲、八戸東 各R.C

○チャーター伝達式御案内

箱根R.C 11月27日 場所 箱根観光会館

土岐R.C 10月28日 土岐商業高校講堂

二本松R.C 10月21日 二本松市中学校体育館

○1日講習会 10月16日 仙台朴沢女子高校

出席義務者 会長、会報、情報、職業分類各委員長

◇偶然の喜び◇

私はロータリーの3年生です。1年生のときでした。国際的科学会。国際消化器病学会に講演をかねて、家内

をよるこぼせながら、旅行している途中、ドイツのフランクフルトの或る美術館にたどりついた。

偶然、一旅行団体にお会いしました。見ると胸にロータリーの徽章が輝いている団体でした。

突然、親しみを感じて、下手な英語を吹っ掛けて見たが、下手な英語よりも、気持ちが先に通じたように感じられた。しばらくして、パーナを交換しようと申し出した。私の国にも立ち寄つて下さいませんか。ときかれるところは……？。台湾です。つい、エーと云つた。皆が楽しみに待っていますから、そこで、パーナを交換しましょう。御親切、ありがとう。どこのクラブですか、と聞いたら、台南ロータリークラブです。台南と聞いて、いきなり、オーケーと返事をしてしまいました。

と云うのは自分が中学時代のこと、東京、神田の猿樂町で、南京虫に喰われるし、お金のない時分、台南の叔父さんが貿易商で自分の住んでいる3畳間を訪ねて来て、大金千円を下さつた喜びを思い出した。そのときの叔父さんの言葉がいい。笑いながら、＼お金がなければ、ない程、勉強が出来るものだ。とお父さんが云つていますから、御協力してやつて下さいと、今なおその場面がありありと覚えていたからだ。ありがたいものでした。自分はそれから、相変らず貧乏生活をしていた。

その叔父が突然2年後に訪ねて来ましたときは、私はもう医大の学生でした。同じ生活をしていますね。と云われて、二千円を貰い喜びましたが、しかし、残念ながら、その場面は忘れられてしまいました。……きつと、お待ちしています。と、別れました。

台南に着いて、三十年振りにお会いした叔父さんの健康な姿、立派に仕事をやつているところを見たり、台南クラブから電話が来たり、大喜び!!、クラブに大歓迎されました。その場面も忘れられません。その感激と喜びは筆紙に尽せませんでした。

この度、偶然、中国の有名な林冲スターが来庄するので、その世話人達が訪ねて来て、台南の人で、お父さんが大きい自動車会社を経営していると紹介があり、林冲君にお会いして、お父さんが台南ロータリークラブの会員であることを初めて知りました。

私達のロータリーの例会に出席して下さい、私達会員に台南クラブのパーナの意味について、詳しく教えて下さいました。世話人と会員の長谷川君が、スタジオなどにお供して、仕事を覚えてから、会長さんはじめ、国際奉仕委員、会員有志の家庭の招待の席上で、林スターが台南ロータリークラブでつた訪問記念写真の中から、自分のお父さんの顔を久しぶりに見て、大喜びでした。＼お父さんのお顔をここで見られるとは、嬉しい!と嬉しくて、嬉しくて私達に再びお父さんはじめ会員の皆さんを紹介して下さいました。全く、偶然の喜びがあとからあとへと、見出されました。

しかし、この喜びはロータリーアン以外には味わえな

い喜びでありましょう。考えてみれば、林スターも喜んだし、私達も喜んだ。彼もロータリーでした。私の台南の叔父も、私の父も、ロータリーでした。又お話しが通じなくても、ひつこみ、遠慮してはならんことがわかりました。というのは、お話しが通じない前からして、心が先に通ずるのはロータリーアン同志であるのだ。

皆のために、好意と友情を深め、真実に、公平に朗らかに生きましょう。そして何時も、綺麗な夜に、綺麗な花火が高く美しく、打ち上げられるように、たしかに、内部から発火が出来るように点火するような気持ちになりましょう。

これも

◇KINDLE THE SPARK WITHIN◇
の一つでありましょう。皆様ありがとう(張君)

○ニコニコ箱

海東君2ヶ年皆勤

金井(国)君、パツチ忘れ

長谷川君、林冲君の照会を得て

○本日の献立

さしみ、鱈、鮪 焼物、鮭おろし

味噌汁、なめこ、豆腐、茗荷

荒 倉 神 社

庄内海浜県立公園荒倉山鎮座。鶴岡から大山、水沢行バスで40分、西目下車。西の羽黒山の別名がある。

吾むす石段、神池に丹塗の神橋、うつそうたる老樹に覆われる神殿は美しくも神々しい。羽黒の開山鉢子皇子は都から逃れ、由良八乙女浦から荒倉を経て羽黒山に入つたと伝えられる。

1,200年前養老年間の創建で一時は山中33の僧坊があり、山伏の勢力は羽黒山と覇を競つた。「羽黒山は元当社のことにて羽黒と戦つて名実を失う」とある。

天正年間越後上杉氏に破れて衰微。明治9年県社保食大神を祀り、馬の神様として信仰され、この山の笹竹を持ち帰つて食わせると馬は無病息災だといふ。

神社裏手の小径に行くことしばし、山頂の草原につく。眺望が素晴らしい。旧炭礦の黒いボタ山を右に見て油戸に下りバスに乗る。鶴岡まで50分。山は上り2キロ、下り3キロ。共に1時間足らずで家族づれハイキングに好適。